



EVALUATION

全国各地から寄せられるユーザーの皆様からの貴重な声の数々。オールエフズ・ヴォイスでは、毎回その中から製品やサービスに関する評価レポートを取り上げご紹介しています。

患者さんの「よくわからない…」を「なるほど！」 に変える口腔内カメラ。当院の強力なサポーターです。

医療法人社団秀鳳会 いまい歯科(千葉県八千代市)

院長：今井雅一／メディカルディレクター：加藤智織



画像を活用したオリジナルのリーフレットなど先生やスタッフの皆さんのアイデアが随所に。楽しい雰囲気は患者さんにも伝わり「また行きたい」クリニックを実現されているようです。

インフォームドコンセントを大切にしたい。

いまい歯科では、患者さんのお口の健康と一緒にサポートさせていただくために、インフォームド・コンセント（患者様への状況説明・資料提供と患者様ご自身の決定）を大切に考えております。

どのような治療をしているのか、患者さんご自身がわからないことはとても悲しいことです。そのようなことがないように、出来る限りのサポートをさせていただきたいと考えているときに出会ったのがオールエフズの口腔内カメラです。

実際に目で見ていただくことで理解が深まると同時に会話も弾みます。

まずコードレスカメラ「SS-224」を4台導入。モニター「P-201M」は、各ユニット（診察台）にも6台2つのカウンタリングルームに1台ずつの計8台を設置しました。無線でデータをモニター

に飛ばすので、使い勝手が良く画像もきれいで驚きました。そして、何と言っても患者さんの反応は想像以上。耳から聞こえる説明だけでなく、実際に目で見ていただくことで、理解が深まると同時に会話も弾みます。

「これ私の歯？」

「こんなにむし歯
大きかったんだね！」

「こんな風に
治療しているんだね！」

患者さんに狭くて暗いお口の中の状態を把握していただくことはなかなか難しいことでした。しかし、口腔内カメラシステムを活用し、その場で実際に見ていただくことで、患者さんの「よくわからない」が「なるほど」に変わるので。

48画面撮れるSS-224が大活躍。
新型にアップグレードせず。
現在でも使用し続けています。

ドクターだけではなく、衛生士も使用することで、クリーニ

ングの前・磨き残しのチェックにも大活躍しています。4台あるカメラはいつもフル稼働。当院はとにかく撮影枚数が多いので、インシユタインでは画像の枚数が足りず、48画面撮れるSS-224がとても重宝しています。そのため、新型にアップグレードせず現在でもSS-224を使用し続けています。

いまい歯科の強力なサポーターでありなくてはならない存在です。

その場でお見せするだけでなく、保存した画像を無線でPCに取り込み、治療計画書・オリジナルリーフレットなどの作成にも活用しています。モニターを使用しない時は、別チャンネルで好きな映像を流せるので、患者さんにとっては治療の合間の癒しにもなっている様子です。オールエフズのワイヤレス口腔内カメラを使い始めてから約8年。今ではいまい歯科の強力なサポーターであり、なくてはならない存在です。